

①研究課題

周術期プラチナ療法が施行された非小細胞肺癌患者の術後再発に対するプラチナ療法再投与の有効性とプラチナフリー期間に関する多施設後ろ向きコホート研究

②研究等の概要

周術期プラチナ療法後に術後再発をきたした非小細胞肺癌に対するプラチナ療法再投与の有効性とプラチナフリー期間の関連を評価します。これにより、本患者群における最適な術後再発時の治療選択を検討することを目的としております。

③主任責任者

研究代表者 和歌山県立医科大学内科学第三講座 准教授 赤松 弘朗
研究事務局 橋本市民病院呼吸器内科 医師 高倉 敏彰

④実施期間

2026年3月17日～2028年3月31日まで

⑤研究等の対象、実施機関及び実施場所

周術期プラチナ併用療法と手術を受けた非小細胞肺癌患者さんで、2014年1月1日～2023年12月31日までに再発をきたし、その後にプラチナ療法再投与を受けた方。

⑥研究等における倫理的配慮、人権擁護及び個人情報の保護について

本研究に関わる全ての関係者は、被験者の個人情報を厳格に保護する。関係者は、被験者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしてはならない。関係者がその職を退いた後も同様とする。

被験者のデータ管理、症例の取り扱いにおいては全て被験者識別コード又は登録番号により管理され、被験者識別コードおよび登録番号と氏名の対応表は和歌山県立医科大学（参加施設はそれぞれの参加施設内）の施錠可能な書類保管庫に厳重に保管する。また、公表に際しては個人情報が直接公表されることがない等、被験者の個人情報の保護については十分に配慮する。

⑦本研究に関するお問い合わせ先

橋本市民病院 呼吸器内科 医師 高倉敏彰
0736-37-1200